

千葉県てんかん支援拠点病院の指定について（案）

令和 4 年 3 月 1 8 日

令和 4 年 3 月 5 日から同年同月 1 4 日まで、令和 4 年度の千葉県てんかん支援拠点病院（以下「支援拠点病院」という。）を募集したところ、千葉県循環器病センターから応募があった。

千葉県循環器病センターは、指定要件を満たしていることが確認できたことから、令和 4 年度の「支援拠点病院」として指定することとしたい。

1 「支援拠点病院」とは

支援拠点病院とは、てんかんに関する専門的な相談支援、他の医療機関や関係機関と患者の家族との連携・調整を図るほか、治療や相談支援等に携わる関係機関の医師等に対する助言・指導、地域におけるてんかんに関する普及啓発を実施し、県のてんかん診療連携体制の構築につなげることを目的として、別添（資料 1－1）の「千葉県てんかん診療連携体制整備事業実施要綱」第 4 条に基づき、県が指定するものです。

2 「支援拠点病院」の指定要件及び千葉県循環器病センターの適合状況（書面審査結果）

指定要件（県要綱第 2 章第 4 条）	適合状況	説明
専門医が 1 名以上配置されていること。	適している	常勤医師 5 名配置
脳波検査や MRI が整備されているほか、発作時ビデオ脳波モニタリングによる診断が行えること。	適している	脳波検査装置 4 台（写真添付あり） MRI 2 台（写真添付あり） 発作時ビデオ脳波モニタリング可
てんかんの外科治療のほか、複数の診療科による集学的治療を行えること。	適している	外科的治療を実施し、脳神経外科・神経内科・（精神科）と連携し、包括的なてんかん医療整備体制の構築を進め、治療を実施している。

（参考）支援拠点病院の業務内容（県要綱第 4 章第 1 0 条）

- ・ 患者及びその家族への専門的な相談支援等
- ・ 県内の医療機関等への助言指導実績
- ・ 県内医療機関等との連携・調整
- ・ 医療従事者、関係機関、患者・家族等への研修
- ・ 患者及びその家族、地域住民等への普及啓発
- ・ 協議会の運営
- ・ 協議会で定める指標に必要な数値等の集計等
- ・ その他必要な事項